

2025年 シラバス

履修規定	選択必修科目 専門教育科目	授業科目	メイクアップ技術
履修学年	2年	コース	美容科
担当教員	小山民恵	経歴	教員
授業時間数	39	授業方法及び場所	講義 実習 校内

1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・基礎化粧品を用い、肌そのもののお手入れと保護を目的とし、整えることは、現代においては、男女を問わず身だしなみの一つと捉えられている。
単に、美化するという観点からではなく「正しく肌の健康を守る」という観点からのお手入れ法を学ぶことを目的とする。より美しく個性を表現することを目的としたメイクアップ技法について学ぶ。
- ・安心安全な技術を提供するための知識の習得を目指す。
- ・衛生管理の重要性を学ぶことを目的とする。

2. 学習内容

- ・スキンケアテクニックについて学ぶ
- ・マッサージの手法やパックの効用について学ぶ。（実習）
- ・眉の整え方を学ぶ。
- ・メイクアップ用化粧品による個性の表現について学ぶ
- ・実技テスト及び小テスト等で確認する。

3. 学習方法

- ・座学による講義とともに、ウィッグを使用し、基礎となる部分を反復し、技術の定着を図る。

4. 学習評価

- ・学習態度、出欠状況を評価する。・学期末テスト
- ・提出物、小テストにより評価する。

教科書	美容技術理論 2 美容実習 2 (日本理容美容教育センター発行)	参考文献 副教材等	シュウウエムラベ ーシック(シュウウ エムラ発行)
-----	--	--------------	---------------------------------

学習計画

月	学習項目	学習内容・方法
4月	スキンケアの実践	・ スキンケアテクニック (実習)
5月	スキンケアの実践	・ クレンジングの実践 ・ ポイントクレンジングの実践
6月	スキンケアの実践	・ ローショントローニングの実践 ・ クリームトローニングの実践 ・ 小テスト
7月	ベースメイクアップ の実践	・ ファンデーションの種類について ・ ファンデーションの塗布について学ぶ (実習) ・ チーク、ノーズシャドーの実践 ・ 学期末テスト
10月	ベースメイクアップ の実践	・ アイシャドーについて ・ フェイスパウダーについて ・ 眉の整え方の実行 (実習) ・ 小テスト
11月	ポイントメイクアップ の実践	・ アイメイクアップについて ・ アイメイクアップの実行 (実習) ・ カウンセリングの重要性 (実習)
12月	まとめ	・ メイクアップデザイン (実習) ・ 学期末テスト
2月 3月	まとめ	・ メイクアップデザイン (実習)